



# ひきこもり×メタバース社会参加支援事業

福祉子どもみらい局青少年課

# 「ひきこもり×メタバース」社会参加支援事業 【おさらい】

## 事業概要

ひきこもり当事者等を社会参加につなげるため、青少年向けイベントを開催。

## 開催概要

- 会場名：神奈川県“つながり発見”パーク(バーチャルプラットフォーム「Metapa」)
- プレオープン：**9月9日(土)【実施済】**
- 本番イベント **11月11日(土)～12月10日(日)【開催中】**  
2月2日(金)～2月29日(木)
- 参加料：無料(期間中、入場・常設コンテンツ使い放題)
- 使用デバイス：スマートフォン・タブレット(アプリ)、PC

**TOPPA!!!**  
**TOPPAN**

メタパで  
あつまろう。



# 「ひきこもり×メタバース」社会参加支援事業 【おさらい】

【イベントの基本コンセプト】

## メタバースでみつける 自分に向いてる趣味と仕事のスキルの発見



自分との“つながり”を発見

【提供するもの】

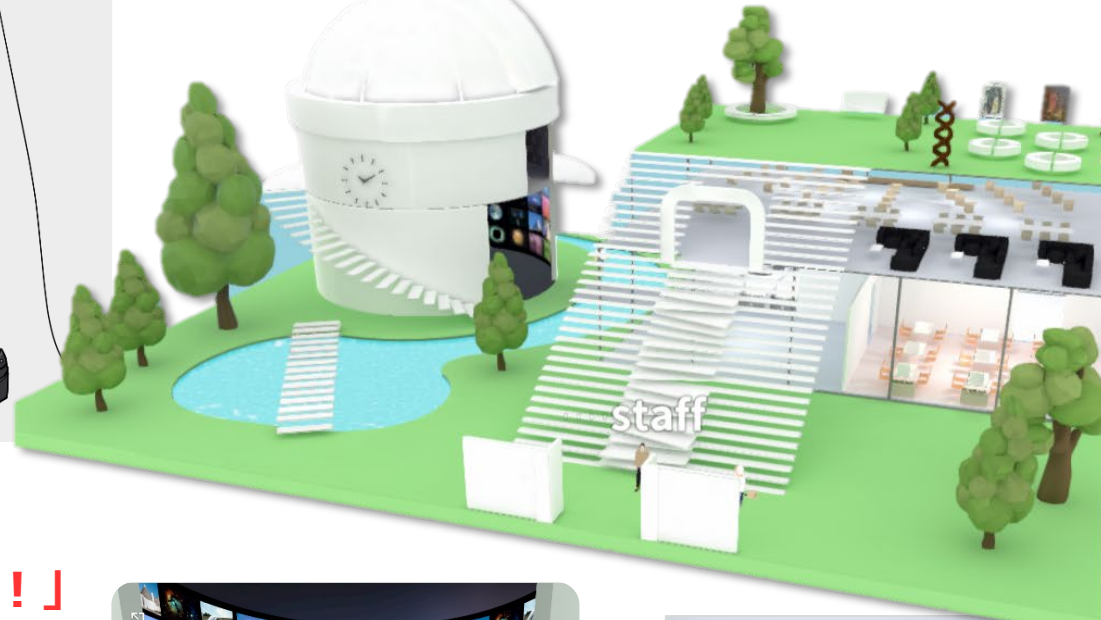
- ・映像・マンガ・Vtuberによる多様なアウトプット
- ・仕事や趣味の多様な取り組み方・好きのかたち
- ・今始まっている新しい仕事(メタバース)
- ・仮想空間上でのコミュニケーション

# 神奈川県“つながり発見”パーク

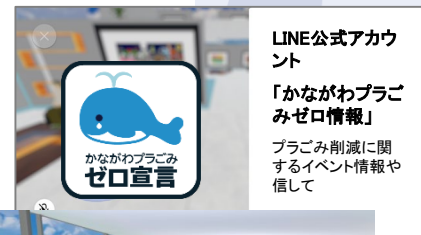
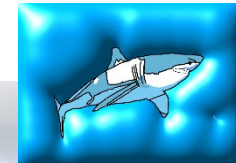


## Vtuberが紹介！ メタバースではじまってるオシゴト

メタバース出来るお仕事って何だろう？  
新しい仕事の仕方をVtuberの癒色えもとおきゅたんbotが紹介！



## マンガでみつける！ いろんな趣味や仕事



LINE公式アカウント  
「かながわプラゴミゼロ情報」  
プラゴミ削減に関するイベント情報や信じて

## 新しい価値観

「好きなことにのめり込む！」



好きが人生になった編集者たちの  
のめり込む姿から、新しい価値観  
Kanagawa Prefectural Government  
好きの多様性を知る



## 動画で知る！さまざまな仕事

NHKが制作する「仕事の『やりがい』と『未来』を  
考える。自分の将来の仕事を考える上でのヒントが  
満載のキャリア教育番組 『ミライのしごとーク』



かながわ発見！  
神奈川の5つの地区を  
プチトリップ！



かなカフェ  
ともいきアートを  
見ながらつろぐコミュニ  
ケーションスペース



神奈川インフォメーション  
神奈川県が推進している活動や  
イベント、相談窓口の紹介



# 令和5年度イベント実績報告

# 神奈川県「つながり発見」パーク オープニングイベント

開催日初日に、VtuberがMCとなってライブイベントを開催

## 内容

- ・Vtuberのオープニングトーク
- ※(11月11日のみ知事アバターが参加)
- ・神奈川県“つながり発見”パークのツアー
- ・Vtuberのメタバースで始まっている仕事紹介



## オープニングイベント出演Vtuber紹介



「歌ってみた」動画の配信やゲームの生配信のほか、お悩み相談アプリでのバーチャルメンター(相談員)として活動。メタバースキャリアコンサルタントコミュニティの運営実績 X(旧Twitter): 9,050フォロワー、Youtubeチャンネル登録1,420人



オリジナルVRソングを歌うVシンガーであり、イベントMCやメタバースワールドで観光ツアーガイドの経験もあるVR・メタバースガイド。 X(旧Twitter): 1.2万フォロワー、Youtubeチャンネル登録6,790人

11.11オープニングイベント当日のイメージ写真

# プレオープンイベントの様子(9月9日10:00~9月11日0:00)



# プレオープンイベントの結果(9月9日10:00~9月11日0:00)

## 開催結果

- 参加人数(アクセス数): 総アクセス数:675名【実質参加人数(重複したアクセスを除いた数(推計))220名】  
内訳:PC・・・108名、スマートデバイス・・・567名
- アンケート回答数: 35名  
内訳:※1ひきこもり当事者・・・9名 ※2イベントを通じて前向きになった当事者・・・7名
- コンテンツ: マンガでみつける! 趣味と仕事の世界・・・職業をテーマにした「お仕事漫画」など読み放題  
プレビュー数13,489冊。イベント期間中最も参加者が利用したコンテンツになります。

## ※1 を抽出したアンケート内容

- ◎直近6か月の外出状況で近いものを1つ選択。
  - ① 仕事や学校、人づきあいでほぼ毎日外出していた
  - ② 仕事や学校、人づきあいで週3日程度は外出していた
  - ③ 仕事や学校、人づきあいでときどき外出していた
  - ④ ほとんど家にいたが、自分の趣味に関する用事で外出していた
  - ⑤ ほとんど家にいたが、近所のコンビニなどには出かけていた
  - ⑥ ほとんど家から出なかった

※④~⑥を回答した人を当事者として推計

## ※2 を抽出したアンケート内容

- ◎イベントに参加した感想として、あてはまるものを選択。
  - ① 居心地がよかった
  - ② 次回開催が楽しみになった
  - ③ メタバースが身近なものになった(自分にも関係のあるものだと感じた)
  - ④ 視野が広がり、日常生活(リアル)においても前向きな気持ちになれた
  - ⑤ 新しい趣味や仕事をはじめたいと思うきっかけになった
  - ⑥ 知らない人同士でも気軽にコミュニケーションがとれた
  - ⑦ 楽しみや悩みを共有できそうな期待をもてた
  - ⑧ 特になし

※⑧を選択した人を除外





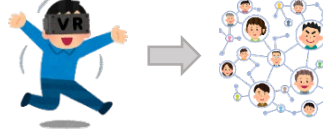
# 令和6年度 ひきこもり×メタバース事業

# 令和6年度事業に向けて（ひきこもり×メタバース）

令和5年度の取組

〇ひきこもり当事者を含む青少年に対し、メタバース内で参加者の関心を引く

- ・イベントの開催
- ・コンテンツの発信



※アンケートで効果検証



アバターを介して参加者同士の交流



「お仕事漫画」を読み放題



V-tuberがメタバースの仕事を紹介

検証結果・課題を反映

課題

メタバース内の状況

1 社会との接点(居場所)が不足

→開催期間の拡大とコンテンツ内容の充実

2 参加者間の円滑な交流

→誹謗中傷対策を含め、安心して他者と交流が出来る環境づくりが必要

3 リアルな支援との連携

→潜在化しているひきこもり当事者を支援へ

解決策

令和6年度

メタバース内にひきこもり当事者の居場所と相談窓口の設置を検討

1 参加者が交流できる居場所

↳令和5年度の検証結果を踏まえ、開催期間・コンテンツ内容の拡充

2 居場所で安心できる環境の整備

↳ひきこもり支援者・経験者をファシリテーターを配置

3 こまりごと相談窓口

↳居場所利用者が、社会参加・就労の一步を踏み出すための相談機能

メタバース支援

社会参加のきっかけ



関心を引くコンテンツ(ゲーム大会など)



居場所交流スペース

支援者による相談



こまりごと相談

リアル支援



ひきこもり地域支援C・LINE相談  
市町村・NPO



サポステ(就労支援)

プッシュ型支援へ